

令和3年度 第2回学校運営協議会記録

1. 日時 令和3年10月25日(月) 14:25～15:25

2. 場所 本校校長室

3. 出席者 廣木義久 委員/委員長(大阪教育大学教授)

児玉 隆 委員/副委員長(学習塾代表)

菊池妙子 委員(八尾市立八尾小学校長)

松村康隆 委員(本校同窓会副会長)

南 昌則 委員(本校PTA会会長)

※ 松井祥一委員(八尾市立成法中学校長)は公務により欠席

事務局(教職員): 校長、事務長、教頭、首席、進路指導主事

4. 内容

協議に先立って、事務局から、書面及び動画配信で行った第1回の協議会の協議事項及び決定事項について以下のとおり報告。

- ・「令和3年度学校経営計画」について〈原案どおり承認〉
- ・本協議会委員長及び副委員長〈委員長: 廣木委員、副委員長: 児玉委員〉

続いて、次の項目について事務局の説明を行い、そのうえで委員による協議。

- ・緊急事態宣言下の学校の状況及び現状について
- ・学校経営計画の進捗状況について
- ・令和4年度教育課程について
- ・人事に関する意見や要望について

協議における委員の主な意見等は次のとおり。

- ◇ 教職に就きたいと思っている生徒が多い学校なので、積極的に大阪教育大学の特別推薦枠を利用し、受験してほしい。
- ◇ 自己実現に向け、最後まで諦めないという学校の指導方針の結果、今まで合格実績のない国公立大学にも合格し、現役国公立大学合格者数増加につながっているように思う。
- ◇ 卒業生が非常に多くいることが八尾高校の大きな魅力である。会社を運営しているOBはもちろん、勤務している企業などを広報用リーフレットに載せることで、保護者も安心するのではないかと。卒業生を頼って企業訪問などにも利用でき、保護者の安心につながるように思う。
- ◇ 八尾高校には、文武両道を実践させることができ部活動が指導できる教員を充てるべき